

第7回関東 MISt 研究会 開催報告

平成28年9月10日(土)にJPタワー ホール&カンファレンスにて第7回関東 MISt 研究会を開催いたしました。

今回は「MIStのさらなる普及」をテーマにプログラムを組ませていただきました。

関東のみならず山形、富山、愛媛、鹿児島から129名の先生方のご参加をいただき、盛会のもとに無事終了しましたのでご報告いたします。

特別講演1では、神戸赤十字病院 整形外科部長の伊藤康夫先生より、脊椎・骨盤輪外傷の低侵襲手術のご講演を賜りました。

損傷の大きな脊椎・骨盤輪骨折の手術治療について、数多くの症例を提示いただき、手術手技の変遷や工夫、インプラントの特徴や問題点も含め、わかりやすく解説いただきました。

特別講演2では、船橋総合病院 副院長の金谷幸一先生より、骨代謝の最新の知見を含む、骨粗鬆症治療薬の選択のポイントや投与方法について、明日からの臨床ですぐに役立つ内容を御講演いただきました。

これから MISt を始める若手の先生方向けに、PPS 刺入のコツと応用を北里研究所病院 脊椎脊髄センターの日方智宏先生にレクチャーを行っていただきました。

PPS の歴史から始まり、PPS 刺入の重要なポイントを丁寧にお話しいただきました。

一般演題として、MISt に造詣の深い先生方から12演題の御発表をいただきました。

どの演題も内容のレベルが高く、活発な討議が行われました。

その中から、**Best paper award** はさんむ医療センター 整形外科の石川哲大先生による「後弯したびまん性特発性骨増殖症(DISH)骨折症例に対する後方固定術の際の術中体位の工夫」が選出されました。また、**Best discussor award** は、久我山病院 整形外科の竹内拓海先生が受賞されました。

今回の研究会を成功裏に終えることができたのも多くの先生方のおかげと存じます。

御参加・御発表いただいた先生方には深く感謝申し上げます。

次回の第8回関東 MISt 研究会は、第8回日本 MISt 研究会との合同開催で、平成29年2月26日(日)に東京ミッドタウンにおきまして慈恵医科大学第三病院整形外科 篠原光会長のもとで開催される予定となっております。

会員の皆様におかれましては是非ご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

第7回関東 MISt 研究会 会長
国保松戸市立病院 脊椎脊髄センター
宮下 智大

